

↓こんな立派な稲に成長したよ



まちの話題をお知らせします。

第7回稲刈り体験

④ みはまYumYumPROJECT

9月14日に、野口の田んぼで小学生の農業体験プログラム「みはま YumYumPROJECT」の稲刈り体験が行われました。

4月の種まきから始まったこの体験は、田植えや草刈り等の体験を経て、今回は子どもたちが待ちに待った稲の収穫となりました。

今回収穫された米は、11月の収穫祭で味わうほか、みはまナビフェス等で販売されます。



↑汗をぬぐいながら、丁寧に刈り取りました

↓久々子湖岸沿いの雑木を拾う参加者



↓男女共同参画について落語を織り交せて話す笑福亭松枝さん



久々子湖沿いのゴミを一掃

③ 三方五湖一斉清掃

9月29日に、三方五湖保全対策協議会主催による三方五湖一斉清掃が行われ、美浜町では久々子湖周辺の清掃に、町内外から約400人が参加しました。

湖岸沿いには、台風18号の影響による大量の雑木等が打ち上げられており、参加者はそれぞれの持ち場にわかれて湖岸沿いを歩きながら、協力して大量のゴミを回収していました。

落語で考える男女の共生

④ 第4回町民人権講座

9月11日に、第4回町民人権講座がなびあすで開催され、笑福亭松枝さん(落語家)が「男女共同で△じゃない〇い世の中」と題して講演されました。

笑福亭松枝さんは、自分の家庭の話を紹介し、「男と女は理解しようとする、許しあい、協力しあうことが大切」等と話され、参加者は、落語で楽しく男女共同参画について学んでいました。

↓元氣よくスタートを切る小学生3・4年の部



↓1位～6位が表彰されました



スポーツの秋到来

第41回美浜町民健康マラソン

10月5日に、第41回美浜町民健康マラソンが総合運動公園グラウンドを発着に開催されました。

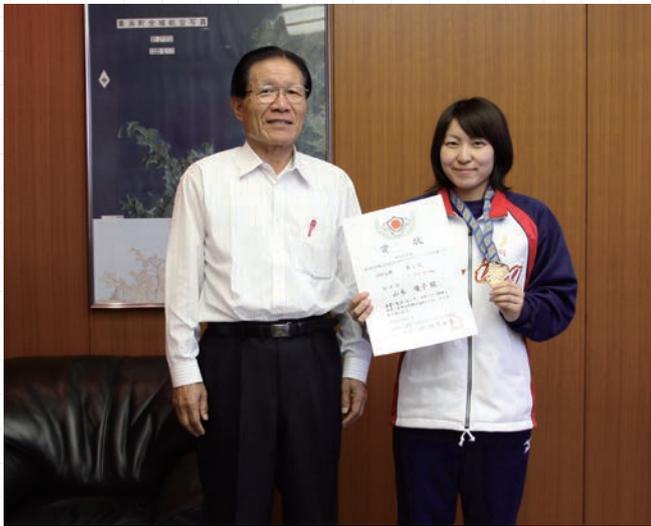
大会には、小学生から一般まで93人のランナーが参加し、9部門に分かれて競技が行われました。

参加者は、久々子湖沿いのコースを颯爽と駆け抜け、スポーツの秋を満喫していました。

大会結果は次のとおりです。

部 門 (距離)	優勝者 ※敬称略	タイム	
小学生	1・2年男子(1km)	金森晴音(東小)	4'13'37
	1・2年女子(1km)	神田ゆき(南小)	4'20'27
	3・4年男子(1.5km)	大同陸道(弥美小)	5'45'10
	3・4年女子(1.5km)	西出琳(南小)	6'12'51
	5・6年男子(2km)	野原大地(南小)	7'33'32
	5・6年女子(2km)	高木美咲(弥美小)	8'58'13
中学生	女子(3km)	大同美空(美浜中)	10'38'80
一 般	男子(3km)	隠岐志郎(佐田)	10'13'72
ファミリーの部(1.5km)	木谷浩章・亮太(早瀬)	6'42'62	

↓優勝報告に訪れた山本優子さん(櫛オーイング所属)(右)



↓大きなさつまいもがとれたよ ↓力を合わせて掘り起こそう



福井県選手として初

山本優子さん優勝報告

第3回全国都道府県対抗女子ウェイトリフティング選手権大会で優勝した山本優子さん(郷市)が、9月27日に報告のため町役場を訪れました。

山本さんは、大会でトータル177kgを持ち上げ、福井県選手として初めて優勝されました。

山本さんは「今後は、国際レベルの代表に選ばれるようにさらに頑張りたい」と話されていました。

食欲の秋がやってきた

さつまいも収穫～せせらぎ保育園児～

10月7日に、せせらぎ保育園児によるさつまいもの収穫が行われました。

今回の収穫は、5月にせせらぎ保育園近隣の畑に保護者と園児が植えたもので、園児たちはシャベルを片手に一生懸命さつまいもを掘り出していました。

収穫したさつまいもは、おやつと給食の時間に調理しておいしくいただきます。

冬の感染症を

予防しましょう

気温が下がり、空気が乾燥し始めるとウイルスや細菌による感染性胃腸炎やインフルエンザ等の感染症が流行します。これからの時期は次のことに注意してください。

- 普段からバランスのよい食事と十分な睡眠をとり、体の免疫力を高めておきましょう。
- 外出から帰った時は、必ず手洗いうがいをするように心がけましょう。
- インフルエンザの予防には予防接種が効果的です。インフルエンザウイルスの免疫があれば、感染しても症状は軽度で済みます。予防接種を受けてから効果が出るまでに、3週間ほどかかりますので、早めの接種を心がけましょう。

※お問い合わせ先

町健康づくり課(担当・岸本)



☎ 32-3111

インフルエンザ予防接種費用助成のお知らせ

町では、65歳以上の方と幼児・児童を対象に、インフルエンザ予防接種にかかる費用の一部助成を行います。

対象の方には、助成券または接種券を送付しますので、お手元に届いた説明書を確認の上で事前に病院にご予約ください。

期 間 平成 25 年 10 月 7 日～平成 26 年 1 月 31 日

※この期間以外に接種した場合は、助成の対象になりませんのでご注意ください

幼児・児童の保護者の皆さんへ

「すくすく美浜っ子サポート事業」により助成します

対 象 美浜町に住所を有し、平成 13 年 4 月 2 日～平成 24 年 12 月 31 日生まれで、接種日に満 1 歳以上の子ども

助成額 1 人 1 回の接種につき 1,000 円を、2 回接種分まで助成します。(最高 2,000 円)

65 歳以上の皆さんへ

「予防接種法」に基づき助成します

対 象 美浜町に住所を有し、昭和 23 年 12 月 31 日までに生まれ、接種する日に満 65 歳以上になっている方

助成額 助成する回数は 1 回です。接種費のうち 1,500 円を助成します。



～ハートフルウォークを開催します～



皆さんで楽しく歩き、心身ともにリフレッシュしましょう。普段運動不足の方も、この機会を利用し健康づくりのきっかけにしませんか。

日 時 11 月 16 日(土) ※少雨決行・荒天中止
受付：午前 8 時 30 分～ スタート：午前 9 時

集合場所 はあとびあ

コ ー ス 約 6 km 建設中の舞鶴若狭自動車道の一部区間(約 2 km)を歩きます

申込期間 11 月 8 日(金)まで(当日参加はできません)
※先着 250 人で締め切ります



[コース図]



※お問い合わせ・お申し込み先 町健康づくり課(担当・網谷) ☎ 32-3111



ママボランティア大募集!

子育て支援センターでは、「子どもが保育園に入り、時間をもてあまして」「久しぶりにセンターの様子を見に行きたいけど、子どもがいないと行きづらい」等といった、お母さん、おばあちゃんからの声をよく聞きます。

センターとしては、気にせず遊びにきてほしいのですが、なかなかそうはいかない様子…。



↑折り紙やおやつ作り等、皆さんの得意なことでお手伝いいただくママボランティア

そこで、子育て支援センターでは、以前実施していたママボランティアを再び募集します。

センターで簡単なお手伝いをしていただけませんか?もちろん、お父さん、おじいちゃんも大歓迎です。

お手伝いして頂く内容は、皆さんの得意なことや、やってみようかなと思うこと等、なんでも結構です。

夏から来てくださっているママ達は、折り紙でかわいいキャラクターを折ったり、ハーブを植えたりしてくれています。

興味がある方は、ぜひ、一度子育て支援センターに足を運んでいただくか、センターまでお問い合わせください。

たくさんのご応募お待ちしております。

※お問い合わせ先

子育て支援センター ☎32-0192



VDT(Video, Display, Terminals)による症状

VDTとは、簡単に言うとテレビやコンピューター画面を見ることです。同じ姿勢で、長時間、画面を見ていることで、いろんな症状につながります。

1番多い症状は目の疲れ

コンピューター作業をしている方は、画面から直接出てくる光のみならず、部屋の電気や太陽光等も、無意識に明るさ調節を行いながら作業をするため、目の奥にある光の調節を行っている筋肉に疲労が蓄積してしまいます。

長時間の作業により、ピントが合わなくなったり、目が重く感じたりすることがあります。1時間ごとに休憩をし、遠くの景色をぼんやりと見ることが良いとされています。

また、VDT作業は、^{目の}自ずとじっとしていることが多くなるため、首、肩、背中、腰にも疲労が蓄積します。疲れにくい姿勢(椅子や机の工夫)を行



うことが基本ですが、休憩の体操も効果的とされています。

目の障害や首や肩のこり等は、結果として頭痛につながることもあり、長時間のVDT作業をする方は注意が必要です。

自分はコンピューターをしないからと安心している方もいるかと思いますが、こたつに入っじっとしながら、テレビを見ることも同じことです。高齢の方や小さなお子さんにも十分あてはまることですので注意しましょう。

※お問い合わせ先

東部診療所(村寄医師) ☎37-2911

ふるさと昔 よもやま話 (19)

古代社会の交通と往来

八世紀の編纂といわれる現存最古の和歌集『万葉集』には「若狭なる三方の海の浜清み い行き帰らひ見れど飽かぬかも」（作者不詳）という歌が収められています。何日もかけて各地を往来する旅人が美しい三方五湖の情景に感動したことを詠ったものですが、この歌からは湖畔に沿って延びる古代の道路があったことが読み取れます。

七世紀後半以後、時の中央政府は何十年もかけて都と各地とを結ぶ道路（駅路）を造りました。東海道、東山道、山陽道、山陰道、南海道、西海道、そして北陸道の七道がそれぞれにあり、北陸道は都から近江・湖西を抜けて若狭、越前、加賀、能登、越中、越後、佐渡の国々の国府へと通じていました。駅路にはおよそ三十里（十六キロメートル前後）こ

とに駅家が置かれ、道の規模に応じた数の馬が配置されて、政府からの命令、国司からの報告、緊急事態の連絡等のために、正式な使者が馬を乗り継ぎ、都と地方を行き来しました。これ以外にも、税として各地から都に納められる物資（若狭の場合は塩や海産物）の輸送や、旅人の行路等にも供されたものと考えられます。

近年、石川県や富山県では発掘調査で古代の北陸道が次々に発見されていますが、石川県・加茂遺跡で見つかった平安時代の木製の板（勝示札）には通行人に命令などを告知する内容が書かれていました。駅路や地域社会には、普段からさまざまな人やモノが往来する交通、移動があったものと考えられます。

平安時代の『延喜式』によれば、若狭国には濃飯と弥美の駅家があり、それぞれ馬五匹が置かれたことが記されています。古代の美浜町に弥美駅家があったことがわかりますが、残念ながらその所在は不明です。歴史地理学の研究等によって郷市、河原市、木野、中寺などに所在したとする説が考えられています。道路（北陸道）の所在もそうですが、今後、町内での発掘調査が進めば弥美駅家が発見されるかも知れません。

文化財室では、来たる11月17日、

なびあすにて、「古代若狭の交通、往来、地域社会」と題した歴史フォーラムを開催します。フォーラムでは道、交通、人やモノの往来をキーワードに、講演報告や座談会を通じて、まだまだ分からないことが多い若狭や美浜の古代社会に迫ります。お誘い合わせの上、お気軽にご来場ください。

（町文化財室）



↑ 昨年度の歴史フォーラム



川柳

拍手喝采あびてトマトも赤くなる

酒谷 文子（日向）

雨降れと願いはしたが予想外

木野 千枝（河原市）

小鳥来て見事きんかん丸坊主

辻井 喜美代（佐田）

俎板の鯉となり果ていい寝顔

福島 恭子（郷市）

汗をかき作った野菜猿が食い

山路 義隆（太田）



慶弔

9/1～9/30 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
上登能 聖奈	女	敬太・里美	金山
竹矢 悠真	男	健一・仁美	佐田
武田 幸司朗	男	達也・恵子	久々子
池田 陽菜子	女	浩之・陽子	佐田
村中 愛ノ助	男	健一・裕子	菅浜
大同 唯仁	男	秀憲・美香	木野
辻 蒼真	男	秀男・陽子	佐田
辻家 立葵	男	靖人・悠加	佐田
光延 結奈	女	篤志・秀美	佐田
森田 渚音	女	伸也・絵美	山上
佐竹 茜	女	宗和・望	麻生
春名 なずな	女	潤・奈々	佐田

◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
松下 嘉兵衛 & (増田) 雅子	丹生
和田 一樹 & (浅妻) ひとみ	佐田
増井 涼太 & (金城) あすか	郷市

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
石丸 とし江	山上	96歳	石丸 博治
浅田 節子	金山	88歳	浅田 豊実
重兼 歌子	佐柿	88歳	重兼 光良
神田 はま子	松原	58歳	神田 萬司郎
藤原 幸男	新庄	68歳	藤原 美代子
知場 多美子	日向	76歳	知場 孝治
武長 よし枝	松原	100歳	武長 松美
田邊 幸雄	河原市	64歳	田邊 愛子
浅田 義明	金山	79歳	浅田 和哉
竹本 みゑ子	丹生	77歳	竹本 治和
橋本 美代子	久々子	88歳	橋本 富夫
水上 やえ子	南市	64歳	水上 晃
岩田 トミ子	早瀬	88歳	岩田 善一
角谷 清子	早瀬	94歳	角谷 隆
池田 喜治	松原	71歳	池田 隆
金森 勝樹	日向	52歳	金森 恵美子

わが家のアイドル



金松 満さん・淳子さん
(木野)の長男

大治 ちゃん(3歳11ヶ月)

虫が大好きなだいちです♪
毎日、保育園でお友達とたくさん遊んでいるんだ。

兄弟でケンカもするけど、「ごめんなさい」って言って仲直りできるようになったよ☆

町人 さん



10月26日から29日にかけて高知県で開催される「ねんりんピックよさこい高知2013」に水泳競技の福井県代表として出場される

山口 美智子 さん(太田)

*水泳を始めたきっかけは？

54歳の時に、健康づくりの目的でスイミングスクールに通い始めました。今でも週に2日練習をしています。

*水泳の魅力を教えてください。

泳ぐことで、肩こり等がなくなり体が楽になります。また、水泳大会等を通して多くの友人ができました。海では、子どもたちとシュノーケリング等も楽しんでいます。

*大会での目標は？

この大会は、「ふれあいと元気のある長寿社会をつくること」を目的とした健康・福祉・生きがいづくりの祭典です。久しぶりに再会する福井県代表選手との交流を楽しみ、競技では得意な平泳ぎで水泳を楽しみたいと思います。

みはま・ハートフルクイズ

四文字熟語ブロック分割

パズル面にある漢字群を7つの四字熟語に分割してください。うまく分割できると2つの漢字があまります。それを並び替え、美浜町の土地・地区・場所の名称をつくってください。

例

大	器	不	言	大	器	不	言
和	晩	成	実	和	晩	成	実
洋	折	衷	行	洋	折	衷	行

意	新	旧	面	目	一
気	衝	交	千	差	新
四	天	代	原	万	別
分	門	前	天	長	地
五	裂	成	市	松	久

●応募方法

はがきに、答えと住所、氏名(感想も大歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

締め切りは、11月8日(金)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】

kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



●10月号の答え 和田

●応募者総数は14人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

■くらしのカレンダー■

平成 25年 11月

1 (金)			8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30～住民健診[生活習慣病予防健診、肝炎、 肺・胃・前立腺・大腸がん検診] (はあとびあ) 10:30～美浜町歴史フォーラム(なびあす)
2 (土)	みはまナビフェス2013(なびあす)～3日 9:50～読書感想文コンクール表彰式(なびあす)	17 (日)	
3 (日)	文化の日	18 (月)	
4 (月)	振替休日	19 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～弁護士法律相談(はあとびあ) 13:00～土地建物登記法律相談(はあとびあ) 13:30～こころの相談室(はあとびあ)
5 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:30～こころの相談室(はあとびあ)	20 (水)	13:30～離乳食講習会(はあとびあ) 10:15～育児講座「上手な葉の飲ませ方と感染予 防について」(子育て支援センター) 古紙 (東地区)
6 (水)	9:30～保育園開放(せせらぎ保育園)	21 (木)	
7 (木)	10:00～よちよちおはなし0・1・2(町立図書館) 古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	22 (金)	
8 (金)		23 (土)	勤労感謝の日 14:00～美浜町生涯学習センターなびあす開館 1周年記念 「宝くじふるさとワクワク劇場inみはま」 (なびあす)
9 (土)	13:30～「最近おもしろかった本」Part II (なびあす)	24 (日)	8:00～ハートフル朝市感謝セール (久々子水神公園広場) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00エコクル美方) 8:30～町民ソフトバレーボール大会 (総合体育館) 13:30～美浜町青少年育成研修大会・ 美浜町PTA研修大会(はあとびあ)
10 (日)	嶺南駅伝(敦賀～小浜) 8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00エコクル美方)	25 (月)	
11 (月)		26 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
12 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 19:30～町民人権講座(なびあす)	27 (水)	
13 (水)	9:30～保育園開放(あおなみ保育園) 古紙 (北・南地区)	28 (木)	13:00～1歳6ヶ月健診(はあとびあ)
14 (木)	小・中学校連合音楽学習発表会(なびあす) 13:30～1歳児健診(はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)	29 (金)	10:00～ミニさくらんぼ(けやき台第1集会所)
15 (金)	10:00～ミニさくらんぼ(早瀬生活改善センター)	30 (土)	
16 (土)	8:30～ハートフルウォーク 13:30～両親学級(はあとびあ) 15:00～おはなしたまてばこ(町立図書館)	11月の納税 [納期限 12/2(月)] ※納付は口座振替が便利です。 国民健康保険税 (5期)	

- イベント ●健康診断・検診 ●子ども行事 ●ごみ・資源回収
- 行事の予定は、10月17日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- 古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。 ●毎週金曜日は **カー・セーブデー** です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数	前月比
10,310人	(- 13)
男 4,992人	(- 4)
女 5,318人	(- 9)
世帯数	
3,733世帯	(- 4)
平成25年10月1日現在	

▽表紙の写真
10月1日に行われたせせらぎ保育園
児によるさつまいも掘りの様子です。
くじら組の園児21人は、友達と協力し
て一生懸命さつまいも掘っていました。
さつまいも収穫の様子は17頁のまちウ
ォッチングをご覧ください。

こんにちは
企画政策課です。
暑さも少し和らぎ、秋の気配を感じる
今日この頃、皆さんの気温の変化等で体調
を崩さないよう気を付けてください。
さて、今月号の取材では、福刈りやさ
つまいも掘り、マラソン大会等、秋を感
じる行事が多数ありました。
中でも印象的だったのが美浜町民健康
マラソン。
子どもたちが勢いよくスタートして
いく姿を撮影した後、先回りをしてコー
スを走る写真そしてゴールをする写真
を撮影しようとして、カメラを抱えて私も走
りました。しかし、予想以上に子どもた
ちの足が速く、私の体力ではついていけ
ず、結局1位のゴールする瞬間には間に
合わない始末。
自分の体力の衰えに肩を落とし、今年
はスポーツの秋に全力で取り組もうと
密かに決意を固めて家に帰り、食欲の秋
を堪能してしまいました。
皆さんは今年、何の秋を楽しみます
か？(樹)